

会 員 各 位

日本ばね学会
会長 中曽根祐司**「復元力応用分科会」第 23 回講演会開催のご案内**

「復元力応用分科会」では、広い意味でのばねの役割の知見を深めることを目的として、復元力の応用分野の講演会を企画してきました。今回も第 23 回講演会を下記のとおり開催いたします。会員どなたでも無料でご参加いただけますので、是非ご検討下さい。

参加希望者は 5 月 8 日までに日本ばね学会事務局まで FAX かメールでお申込み下さい。

記

1. 開催日時 2017 年 5 月 19 日 (金) 13:00~16:40
2. 開催場所 東京理科大学 森戸記念館 2 階第一会議室
住所 東京都新宿区神楽坂 4-2-2
電話 03-5225-1033 <http://www.tus.ac.jp/facility/morito/>
3. スケジュール

13:00~13:10	開会挨拶	復元力応用分科会 主査 小竹 茂夫
13:10~14:10	<u>医療ステントの力学解析</u>	東京大学大学院 榎 学 殿 (内容) ステントは狭窄した血管を広げ内側から支えるための、網目状のチューブ構造の医療デバイスである。種々の力学的特性が要求されており、本講演では特にその疲労特性に関して紹介する。
14:10~14:20	休憩	
14:20~15:20	<u>軟質ポリウレタンフォーム弾性特性について</u>	株式会社東洋クオリティワン 三村 成利 殿 (内容) 寝具用クッションでは低反発に加えて高反発材料も普及してきている。自動車用クッションでは高減衰性や振動吸収性が求められている。そのような軟質ポリウレタンフォームの弾性特性に関する技術を紹介する。
15:20~15:30	休憩	
15:30~16:30	<u>架線・パンタグラフの動力学の概要とパンタグラフの追従性能向上手法</u>	(公財) 鉄道総合技術研究所 山下 義隆 殿 (内容) 電気鉄道の架線・パンタグラフ系に関する動力学の概要を述べ、パンタグラフの架線への追従性能向上手法に関する鉄道総研における検討事例を紹介する。
16:30~16:40	閉会挨拶	復元力応用分科会 幹事 大倉 健
4. 参加費 無料 (会員外は 5,000 円)

日本ばね学会 宛
FAX (03) 3251-5258

E-mail: jsse@spring.or.jp

「復元力応用分科会」第 23 回講演会 参加申込書

参加者氏名	会社名	所属・役職	連絡先
			TEL FAX E-Mail